



乳幼児精神保健講座オンライン 1期

2023

「早期母子関係」 ～前言語コミュニケーションの世界～



ココあプロジェクトでは、子どもの支援に携わる者の必須学習項目として、乳幼児精神保健を3年シリーズで提供します。乳幼児精神保健は、リスクの高い母子を支援する際に有用なだけでなく、子どもの成長を支えるすべての職業人に役立つ研究領域です。保育や教育に携わる者にとっては、なぜ子どもがそのような行動をとるのだろうかを考える際に、子どもと親を見る眼差しの解像度を高めるでしょう。心理職にとっては、摂食障害、自閉症、統合失調症など、深刻な問題を抱える子どもや成人の臨床において、見えない心の領域の理解に大いに貢献することでしょう。

1期は早期母子関係をテーマに、愛着、間主観性、前言語コミュニケーション、自己感に関する主要な理論を実践とともにお話しいたします。講師陣は、乳幼児精神保健の研究会・学会で主要な役割を担ってきた現場経験豊富なたくまし先生方です。II期、III期の計画は裏面をご覧ください。

司会 松本拓真 & Dalrymple 規子
企画責任者 堀恵子
企画協力者 Dalrymple 規子
主催 ここあプロジェクト
(こころのげんき株式会社)

参加費 (全5回) 2万円 (メンバー料金 1万円) 申込は裏面 ▶

第1回 2月3日(金) 乳幼児精神保健総論

19:30-21:00 講師 Dalrymple 規子先生(桜花学園大学保育学部)

乳幼児精神保健の歴史、理論と実践の全体像を伺うとともに、乳幼児親子と直接かかわる専門職にとって、乳幼児精神保健を学ぶ意義を考えます。

第2回 3月10日(金) 早期の親子関係の絆～愛着について考える

19:30-21:00 講師 川畑友二先生(クリニック川畑)

早期の親子関係を理解しようとするときに、愛着理論は非常に大切です。ボウルビーの愛着理論を臨床事例を取り上げながら見ていきます。

第3回 4月7日(金) 前言語コミュニケーション～間主観性・コミュニケーション的音楽性

19:30-21:00 講師 香取奈穂先生(慶応義塾大学医学部小児科学教室・精神保健班)

人は生まれながらに、相手の気持ちを感じ取る能力(間主観性)を持ち、前言語コミュニケーションは音楽的であると言っているトレヴァーセンたちの理論を学びます。

第4回 5月12日(金) 乳幼児の発達と見立て～自己感の視点

19:30-21:00 講師 黒崎充勇先生(広島市立舟入市民病院精神科小児心療科)

早期の母子相互作用の積み重ねの中で、乳幼児は自分を発達させていきます。スターンの自己感の理論を、臨床事例を取り上げながら見ていき、見立てへとつなげていきます。

第5回 6月2日(金) 発達初期のコミュニケーション

19:30-21:00 講師 鴫田夏子先生(慶応義塾大学医学部小児科学教室・精神保健班)

発達初期の母子のコミュニケーションを丁寧に見ていくと何が見えてくるのでしょうか。ベアトリス・ビービーのマイクロアナリシスの考えも取り上げつつ、考えてみたいと思います。

申込開始 12月1日(木)

申込締切 1月29日(日)

本研修の参加条件：

子どもの心の支援に携わる職業人（有資格者あるいは勤務先を持つもの）、学生・大学院生。


1. 支援者メンバーのご登録

支援者メンバーは、ここあプロジェクトの全研修をメンバー料金で参加できます。また、「ここあの広場（メンバーのオンラインサロン）」にてアーカイブ視聴と講師との交流ができます。メンバー料金での参加をご希望の方は、研修のお申込みの前に、[ここあプロジェクト HP](#)にて支援者メンバー登録を行ってください。

支援者メンバー 年会費 10,000 円

支援者メンバー登録条件：心理専門職及び子どもの心に支援に携わる支援者。臨床心理士、公認心理師、学校心理士、臨床発達心理士、医師、保健師、社会福祉士、精神保健福祉士、保育士、教師、言語聴覚士などの有資格者。児童福祉施設職員、公務員など子どもの福祉に現に携わる職業人（要勤務先）。

2. 研修のお申込み

研修のお申込みは  Peatix の下記サイトにて行ってください。メンバー料金、一般料金、学生料金のチケットがあります。お申込みの際、メンバーの方は、表示名に必ず本名をお書きください。学生の方は、お申し込み完了後、こちらから学生確認のご連絡をします。

一般料金 20,000 円

メンバー・学生料金 10,000 円



[ここあプロジェクト HP](#)



 Peatix

ここあプロジェクト 研修概要

ここあプロジェクトは、子どもの心の専門家の「育つ場」を提供します。支援者メンバーとなって、オンラインサロン「ここあの広場」に参加し、自分が学びたいことを自分のペースで学んでいってください。学び方、関与の仕方はそれぞれで、義務や強制は何もありません。

私たちは、「子どもの病気」「**子どもの発達**」「子どもの心理療法」の3領域の研修を毎年企画します。これらの研修は、技法を超えて、子どもの心を理解する基礎を築きます。そのほか、さまざまなトピックで研修を行っています。研修情報は公式 LINE で発信しますので、ぜひ「お友達」登録をしてください。

本研修は、この領域です。

 LINE
公式アカウント



子どもの病気
児童精神医学

背骨となる訓練
SV、乳児観察など

子どもの
心理療法

子どもの発達
乳幼児精神保健

乳幼児精神保健 2年目以降の予定

| 2024年 | 親子支援 |
|-------|---------------------------|
| 1回目 | 抱えるということ（ウィニコット） |
| 2回目 | 分離個体化（マラー） |
| 3回目 | 安心感の輪 |
| 4回目 | 親と乳児を共に援助する |
| 5回目 | 妊娠期からの親子支援 |
| 2025年 | 虐待への支援 |
| 1回目 | 虐待への支援－愛着について（ポウルビー） |
| 2回目 | 虐待への支援－赤ちゃん部屋のおばけ（フライバーグ） |
| 3回目 | トラウマに晒された親子支援（リーバマン） |
| 4回目 | 未定 |
| 5回目 | 親子支援の新しい形 |



問い合わせ：

ここあプロジェクト／こころのげんき株式会社
岐阜県岐阜市福光東 3-3-12 058-295-6703
info@kokoaproject.com にお尋ねください。